

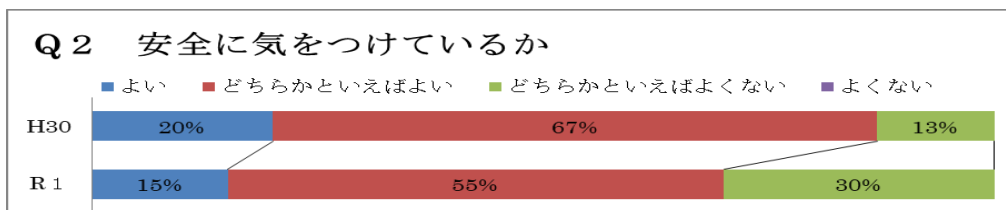
安全・安心な生活のために

見守り隊の皆さんのアンケートから

子どもたちの登下校の際に見守り活動をしてくださっている地域安全ボランティア（見守り隊・お散歩隊）の皆さんに、12月末アンケートをお願いし、その結果をまとめました。昨年度との比較も行いましたが、課題が多くあります。子どもたちの安全意識を高め、きまりを守って登下校できるよう、学校・家庭・地域で連携して指導していかなければならないと思います。ご協力をお願いします。

※各質問について「よい」「どちらかといえばよい」「どちらかといえばよくない」「よくない」の4段階で回答していただきました。

質問1 ボランティアの方に「あいさつ」はできていますか

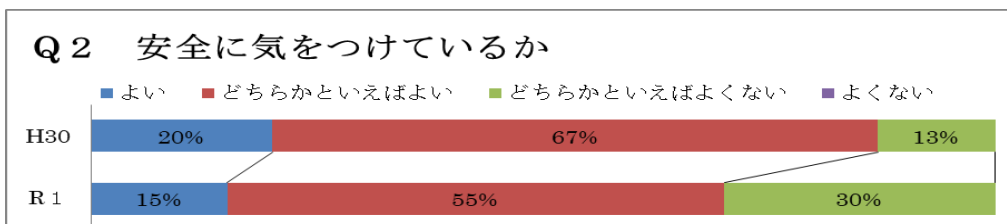


肯定率 「よい」「どちらかといえばよい」をあわせた割合 55% (H30 : 73%)

「あいさつ」についての肯定率は55%という低評価でした。45%の方があいさつの仕方がよくないと感じているという結果でした。この結果を真摯に受け止めていきたいと思えます。

「明るくあいさつをする」は、本校の具体目標の第一に掲げ、児童会活動でも朝のあいさつ運動等の取り組みを行っています。しかし、あいさつが自分から進んで気持ちよくできる子となかなかできない子の差があることは事実です。まずは子どもたち自らが課題として認識し、変えていこうという気持ちを高めていくことが必要です。あいさつの意味やあいさつを交わし合うことの良さについて考えたり感じたり、また素晴らしい姿を褒めたり紹介したりすることを通して、全校の子どもたちがあいさつへの意識を高められればと思います。

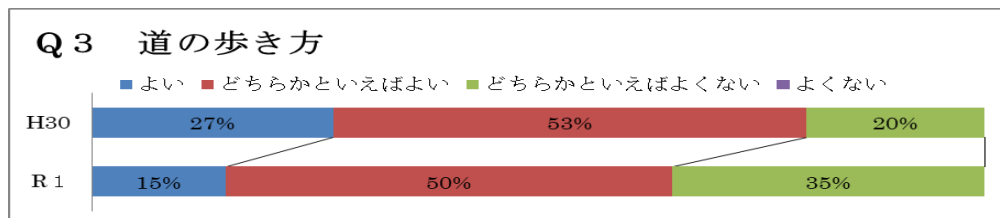
質問2 交通安全を含めて、「安全」に気をつけているようですか



肯定率 「よい」「どちらかといえばよい」をあわせた割合 70% (H30 : 87%)

大体の子どもたちは登下校時の安全に気をつけている様子ですが、安全確認をせずに道路を横断したり周りをあまり見ずに歩いたり等、安全意識が低い子どもたちの姿も見られます。学校では職員が定期的に街頭指導に立ったり下校時に付き添ったりして、安全に登下校できるように指導しています。また子どもたちにも交通ルールを守り安全に登校するよう繰り返し指導しています。たった一度の不注意が取り返しのできないことにつながらないように、「自分の命は自分で守る」ことを徹底して指導していきます。これからも子どもたちが安全に登下校できるよう、家庭や地域の皆さんにご協力いただきながら取り組んでいきたいと考えています。

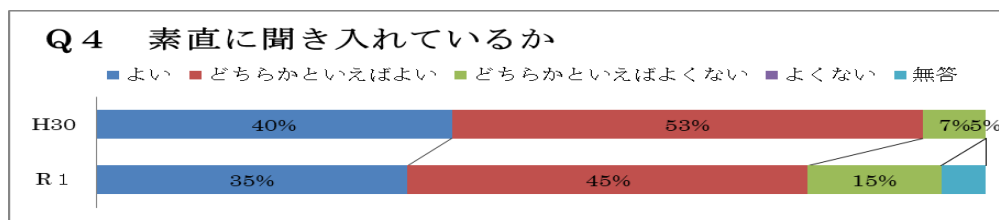
質問3 「道の歩き方」についてどうお感じですか



肯定率 「よい」「どちらかといえばよい」をあわせた割合 65% (H30 : 80%)

道の歩き方についても昨年度に比べ「道の歩き方がよくない」という印象をもった方が増えています。「車道の近くを歩く」「縁石の上を歩く」「道路を広がって歩く」「ふざけたり走ったりする」等、注意散漫な様子や危険な歩行の様子についてご指摘いただきました。学校では、「絶対に道路に飛び出さないこと」「できるだけ車道から離れて歩くこと」「冬期間は手袋を着用しポケットに手を入れて歩かないこと」「班長に任せて歩くのではなく、一人一人が自分の命を自分で守る意識を持ち、周りの安全や交通ルールに気をつけながら歩くこと」等を引き続き指導していきます。また、班長・副班長への指導も継続して行っていきます。

質問4 注意を受けたことを、子どもたちは素直に受け入れているとお感じですか



肯定率 「よい」「どちらかといえばよい」をあわせた割合 80% (H30 : 93%)

まずは、自分がなぜ注意されているのかを子どもたちがしっかり理解する必要があります。そのためには伝え方や言い方も大事になるかと思えます。同じ伝え方をしても素直に受け止められる子とそうでない子もいて難しさを感じますが「注意や指導はあなた達の命を守るためにしてくれている」ということを子ども達には伝えていきたいと思えます。気になることがあれば、その場で注意をしていただくとともに、素直に聞けないようなことがあれば、学校へお知らせください。一人一人に応じた指導をしていきたいと思えます。

◆他にも大切なお意見をいただきました！

- ◇横断歩道を渡る時は、右左右の確認を行い、飛び出さないようにしてほしい。
- ◇登下校時は絶対に走らないようにしてほしい。急に走り出して自転車とぶつかりそうになった。
- ◇班長が走る登校班がある。低学年のことを考えて歩いてほしい。横断歩道を渡る時は班長旗をしっかりと出してほしい。

子ども達を温かく見守ってくださっている地域安全ボランティアの皆様方のご協力に感謝し、子どもたちの交通安全に対する意識を高め、きまりを守って登下校できるよう、学校・家庭・地域で連携しての指導を引き続きよろしく願いいたします。

寺子屋やしろ 受講生募集

屋小応援隊と社協屋代支部のご協力により、来年度4月から新3・4年生を対象に放課後児童の見守り活動の一環として、学習支援を行っていただくことになりました。平日の午後4時から午後6時に屋代公民館にて行います。受講生を募集しておりますので、希望される方は、2月中に各担任へ申込書を提出していただくようお願いいたします。